



各地のお雑煮を集めてみました（本文中に関連記事があります）

目次 / contents

新年の挨拶
 新年あけましておめでとうございます ②

ひと・まち・地域
 低炭素都市づくり異なる2つの地域より
 〓畑中直樹・中川貴美子 ⑥
 学校給食からひろげる地産地消～食育推進計画における政策指
 標を切り口に～ 〓廣部出・原田弘之・渡邊美穂 ⑧
 命を救うプロジェクト～心臓疾患術前シミュレータの開発
 〓高野隆嗣 ⑩
 キッズバーベキュー高浜楽校を開催 〓高田剛司 ⑫

きんきょう
 畑に花を咲かせましょう「伊賀菜の花プロジェクト」〓鮎子田稔理 ⑬
 近況 〓三輪泰司 ⑭
 協働によるふるさと芦田川再生 〓岡崎まり ⑱

うまいもの通信
 お雑煮 ⑲

まちかど
 京都市営地下鉄四条駅に新しい商業スペース「KOTOCHIKA（コ
 トチカ）四条」がオープンしました 〓石川聡史 ⑳



新年のあいさつ

新年あけまして
おめでとございます

努

取締役会長／金井萬造

昨年は国際化の年でした。都市・地域遺産・観光を結合した魅力で集客する地域活性化施策について、多くの地域について調査・講演・企画に関係させていただきました。特に中国・スリランカ・ミャンマーや発展途上国の技術者との交流が印象に残っています。日本の地域の活性化手法が、意外とすんなり諸外国の人に理解されることを経験しました。また、日本の数十年の技術量を短縮して、研修・教育するケースがありました。それで気づいたのは、多くの日本の関係者が国際的に貢献できることです。

本年は、昨年度の成果と取り組みの経験を発展させて、少しでも、国内外の地域社会の発展に役立ちたいと思っています。よろしく、お願いいたします。



夢

代表取締役社長／杉原五郎

2010年は、NHK大河ドラマ「龍馬伝」の1年でした。幕末の激動の中、土佐藩を脱藩して日本の国づくりに奔走した龍馬の生き方に、日本人の多くが感動しました。また、地球から3億キロという深宇宙のかなたで星のかけらを拾って帰還した「はやぶさ」の大冒険に、日本の科学技術のすばらしさを実感しました。わが国をとりまく国際的な環境をみると、領土、基地、多国間経済連携、地球温暖化対策など多岐にわたる複雑な問題に直面しています。国内では、雇用の確保、地域経済の活性化、子育て支援、高齢者福祉など解決していかなければならない課題が山積しています。

2011年は、厳しい経営環境を打破して、アルパックの経営をさらに前進させ、明るい夢が描ける1年にしたいと思っています。国民・地域のためになくならない企業として、シンクタンク、都市計画、建築設計の職能を守り、業界の発展に尽くします。

結

取締役副社長／馬場正哲

昨年の目標であった、まちづくり協議会会長としての「まちのルールづくり」は、地区計画案を芦屋市長に提案し都市計画決定を果たしました。教訓は、普段の町内会の献身的な活動とともに、協議会の熱のある問い掛けから緻密な情報の伝達、丁寧に協議の場を持つことが大切だったことです。

日ごろはお付き合いの少ない静かなコミュニティなのですが、町内に住まうことからの結束の意識が確認されていくプロセスだったと思います。

新しい年を迎えても、政治も経済も目標を持たない混迷の時代となっています。この時こそ、したたかに「暮らしの満足」をつないでいく、多様な「結い」を紡ぐことが、地域や日本の分かり易いメッセージになるのではと思っています。今年も、まちづくりの「むすび」の役割を担っていきます。

智

取締役相談役／三輪泰司

今年の8月で、満80歳になります。昨年は、6月から8月まで、アルパックの若い諸君に、私の履歴について話しました。おかげさまで、伝えることが山ほどあります。

何を伝えるかといいますと「智恵」です。智恵は知識とは違って評価・反省が入っています。とりわけ大事な智恵は、専門性と総合性の関係です。アルパックはカバーしている領域がとてもマルチです。そこで自分の専門と違うと言って避けてしまうと、見えていることも見えなくなります。違うことに興味を持つと、すごいことが見え、判ってきます。

そのような智恵を伝えることが、齢を重ねた者のお役目であろうと思います。今年も、何にでも興味を持ち、探求を続けます。

本年もどうぞよろしく
お願いいたします



京都事務所長／松本明

京都事務所は、昨年春にフレッシュな新人も迎え入れ、新しい業務分野へも果敢にチャレンジしながら、住みよい地域づくりや地域の活性化に向けて取り組んでまいりました。

地域計画の現場では、独自性、責任及び成果がますます求められる時代となっています。自治体マスタープラン、産業振興マネジメント、中心市街地活性化、住宅政策、コミュニティづくり支援、景観・ランドスケープ計画、福祉施設計画などに幅広く取り組み、専門性の深化と新たな横断性を模索してまいりました。

社会のめまぐるしい変化を的確にとらえ、時代に即した豊かさの提案をし続けることが使命と考えております。「躍」の年。本年もどうぞよろしく願いいたします。



大阪事務所長／森脇宏

ここ数年来、3つほどのNPOに関わっています。①ライブエンターテイメント推進協議会は、「日本のポップカルチャーを体験できるメッカ」づくりや、交通至便の場所で「(仮称)エンターテイメント情報センター」の設置をめざしています。②東アジア隣人ネットワークは、日韓交流(特に百済関係)を中心に、市民団体等を結びつけるプラットフォームになっていて、メンバーの中から「百済サミットを開催しよう」という声も上がっています。③浪速魚菜の会は、良質な浪速の伝統魚菜の復活・普及をめざしていて、私は理事ではありませんが、大阪の食文化の情報発信のため、勝手連的に応援しています。

こうして大阪や関西をベースに交流や発信等に取り組んできましたが、今年はさらなる発展や展開にむけて、我流NPO(ニッチをピリッとオモシロく)で進めたいと思っています。



東京事務所長 兼 名古屋事務所長

／堀口浩司

「亜」は「その次にあるもの、準じるもの」という意味です。リーマンショックの後、これまで亜流であった中国やASEANのアジアの国々が速やかに経済を立て直しました。昨年5月にシンガポールからマレー半島を縦断し、夏には雲南と上海を訪問しました。工業化によって経済力をつけ、製造業・サービス業など中産階級層の増加が旺盛な消費を押し上げているのが印象的でした。

私自身は東京事務所での業務に加えて、今年から名古屋での仕事もスタートしました。東京は都市圏の規模や活力の大きさは圧倒的で、全体像をつかむのは難しい。アルパックのような地域型の活動をしている小さい事務所もあるが、各省庁の系列に沿った専門事務所が多いように思います。名古屋圏はまだよくわかりませんが、どちらの事務所も「その次」を探してゆきたいと思っています。



(株)よかネット 代表取締役

(九州事務所長)／山田龍雄

昨年度に(NPO)グラウンドワーク福岡及び地元の方々と一緒に過疎地域の再生プロジェクトのひとつとして休耕田を活用した焼酎プロジェクトを立ち上げました。今年の9月ごろ熟成した焼酎として販売できる予定です。この売上金の一部を「豊かさ基金」として積立て、地域の再生活動に役立てられればと思っています。このように当社の業務も単に総合的な計画づくりからプロジェクト企画や事業化支援(地域の特産品開発、販促計画、着地型観光の企画など)の分野が増えてきています。本年度は、このような業務環境の変化の中で、所員ともども仕事で力をつけ、自分のポジション(得意分野)を確立していくとともに、各プロジェクトの事業化支援活動、セミナー開催や勉強会などを通じて、発信力を高めていきたいと思っています。



新年あけまして
おめでとございます

結

京都事務所／浅田麻記子

「人と人とを結ぶ」4月に入社してからの8ヶ月で様々な方に出会いました。これは先輩方に縁を結んでいたからです。本年はまずは一縁を目標に、人と人とを結びつけられるような人間になっていきたいと思っています。

「実を結ぶ」「努力が実を結んだ」と胸を張って言えるように、一つ一つの仕事を自分なりに全力で、丁寧に取り組んでいきたいと思っています。

ちなみに、私の修士論文の対象地である白川郷には、今のなお、伝統的な「結」の心が残っています。社会人になってからも、たびたび訪れていますが、その度に学ぶことが多い土地です。まだまだ本当に「結」の心の理解には至っていませんが、お世話になった方々から学んだ「結」の精神を本年の目標の一字としたいと思います。今年一年も皆様により縁が結ばれますように。

実

大阪事務所／岡崎まり

今年で入所3年目を迎える私の漢字一文字の目標は、実行・実現・実りの「実」です。

どんな些細なことでも思い立ったことは何でも実行する軽いフットワークと、楽しむ心をもって、新しい発見や出会いの多い一年にしたいと思います。また、仕事でもプライベートでも、今この時期にしておくべき事は何かと考へながら、決めたことを実現させる強さを持っていきたいです。そして、一年後の今頃、今年はこのことが達成できたと思えるような、実りの多い一年にしていきたいと思っています。

漢字一文字の目標を聞かれたとき、漢字一文字なら消しゴムハンコが作れるのでは？と思い、小学生以来久々に作ってみることにしました。彫っていると楽しくて、一年の抱負を漢字一文字に込めるのは良いものだなあと実感しました。なんでも実行・実現させる中で、色々なことを感じる毎日にしていきたいです。

衝

大阪事務所・名古屋事務所／中川貴美子

「衝」とは、「衝動」を大切にしたい一年でありたいと思い、選びました。昨年は、名古屋から関西へ通うようになり、春からは本格的に関西に場所を移し、新しい環境で過ごした一年でした。振り返ってみると、飛んでくるボールをひたすら打ち返す日々で、気が付けば年明けを迎えていた……。というそんな一年であったように思います。

今年は、地域や自分と向き合いながら、「〇〇せずにはいられない」という思いを集めた年にしたいと思っています。そのために、どんどん外に出ていき、出逢いの多い年にしたいと思います。今年もよろしく願いいたします。

【参考】「衝」（大辞泉より）

①必ず通る道や地点。要所。②大事な任務。③外惑星が地球を挟んで太陽と正反対の方向に来ること。

両

大阪事務所／仲野めぐみ

入社7年が経ち、今年を目標を「両」とさせて頂きました。2008年に母となり、1年の育休後仕事に復帰しました。

子どもに関しては、「イヤイヤ」や、「自分で!」とこだわりが出てくる時期で大変ではありますが、「三つ子の魂百まで」というので、忙しさに追われてイライラしながら接する事のないよう気をつけています。落ち着いて関わるというのも、私の精神状態が安定していないと難しいのですが、今も時短で働いているので、何とか切羽つまずらずに過ごさせています。大変ではありますが、幼少期の可愛らしさも本当に今しかないと思うと、子どもとの関わりで後悔が残らないよう、また、迷惑をかけながら続けている仕事においても手をぬかないよう、「両立」を頑張りたいと思っています。

本年もどうぞよろしく
お願いいたします



大阪事務所／依藤光代

昨年4月に入社し、1年目は、あっという間に過ぎようとしています。その中で、仕事の内容や作業の進め方、事務所の雰囲気にも徐々に慣れて来ているように思います。

2年目を迎える今年のテーマは、「着」にしたいと思います。

まず、忙しくても駆け足になりすぎないように、気持ちを「落ち着かせる」こと。

また、一つ一つのしごとを確実に、正確にこなしていくために、「地に足を着ける」こと。

さらに、何かを学ぶ機会を捉えて、少しずつでも「着実に身につける」こと。

もともとの元気な性格に堅実さをプラスできるよう、奥行きのある社会人へ一歩を踏み出せたらいいなと思います。本年も一生懸命がんばりますので、どうぞよろしくをお願いします。



京都事務所／前江田晴香

今年の目標を・・・と考えてかなりの時間色々と悩み、ふと目標ってそんなに悩んで考えるものなのだろうかと思いがたりました。毎年目標はたてるもののそれは果たせたのかと振り返ってみると、半年くらいたった頃にはすっかり一年の目標を立てたことすら忘れていた始末です。新年早々そんなことを考えている様では思われませんが・・・。

日常的に心がけていけることでもありますが、漢字一字で今年の目標は「笑」とします。“笑う門には福来る”福が覗きにきてくれるような気持ちのよい環境をつくっていきたいと思います。小さな嬉しいことをたくさん探して心からの「笑」を大切にしていかに朗らかに一年を過ごしていきたいです。

時には「大爆笑」でストレス発散もよしですね！今年、私は厄年ですがそんな“厄”も「笑」の力で吹き飛ばしていこうと思います。



大阪事務所／渡邊美穂

今年の目標を一字で表現すると「食」です。以前、お世話になっていた人から「人を良くすると書いて『食』」と言われました。その意味を、「食」に関わる仕事をさせていただく中であらためて実感しています。今年は昨年よりも「食」に関わる仕事に力を入れていきたいと思っています。そして「食」を通じて色々な方と出会いを作っていきたいです。もちろん、地域のおいしいものとの出会いも楽しみです。

私生活では、食生活を乱すことなく一年間を健康に過ごしたいです。つい、おざなりになり気づくこととんでもない事に・・・まずは、年末年始でがっちりとした体と乱れた食生活を戻すことからスタートです。

※恒例の新年の挨拶は、役員と若手女子所員に今年、目標とすることなどを漢字一字で表現してもらいました。

「東京事務所の移転のお知らせ」

関東地方での業務活動や情報交換の場、交流機会をふやすため、千代田区九段南に事務所を移転しました。最寄り駅は市ヶ谷になります。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄り下さい。

<新住所>

〒102-0074

東京都千代田区九段南3丁目5-11

スクエア九段ビル

地域計画建築研究所 東京事務所

TEL 03-3288-0240 (代)





低炭素都市づくり
異なる2つの地域より
大阪事務所／畑中直樹・中川貴美子

低炭素都市づくり

なぜ日本ではマスコミがあまり報じないのか不思議ですが、IPCC（気候変動に関する政府間パネル）報告書の有力な根拠となった地球の平均気温の上昇を示した「ホッケースティック曲線」のねつ造疑惑、いわゆる「クライメートゲート事件」で、「CO₂による地球温暖化」説がゆらいでいます。

しかし、EU憲章にうたわれているような環境リスクに対する「予防原則」の立場に立つと、化石エネルギーへの依存率を低め、低炭素化することが、気候変動対策だけでなくエネルギーセキュリティの両面から、都市のサステナビリティを左右するキーポイントになっています。

従前より、地球温暖化対策に関する都市レベルの計画としては地球温暖化対策地域推進計画（実行計画区域施策編に改称）（2005～）がありましたが、『低炭素都市』という言葉が広く用いられるようになったのは、福田内閣のもとで洞爺湖サミットが開催された2008年からです。

これを都市・地域レベルで具体化するものとしては、「環境モデル都市」（2008～内閣官房）、「低炭素地域づくり面的対策推進事業」（2008～環境省・国土交通省）などがあり、以下に低炭素タウン推進協議会（大阪府、地元市、阪急不動産等をはじめとする関連企業、団体、大阪大学等で構成）の事務局として関わっている大阪の彩都を例に紹介します。



無人管理システムによるコミュニティサイクル

～新世代ニュータウン：コミュニティサイクル編～

彩都は、大阪の北部、茨木・箕面両市にまたがり、計画人口約20,000人、現人口約6,000人超（西部地区）の新世代型ニュータウンです。ヒートポンプやコージェネレーションシステム等が多くの住宅に導入され、カーシェアリングも継続されているなど、これまでも環境に関する様々な取組がチャレンジされています。その結果、居住水準が高いにも関わらず、住宅の断熱性能やエネルギー機器の効率の高さなどから民生家庭部門（住宅）からの一人あたりCO₂排出量は大阪府（≒全国）平均から約30%少なく、世帯人数による補正を勘案しても約20%、1990年比でも約10%少ない水準です。一方、運輸部門（交通）は、マイカー利用に起因する自動車からの排出量が相対的に多く、住宅での低炭素効果を相殺している状態となっています。

このうち後者については、坂の街であるため電動自転車の普及率が高い特性に着目し、無人管理システムによるコミュニティサイクルについての社会実験を経て、今年度から事業化されています。PiTaPaによる利用（事前登録）もできるシステムを新たに導入したこともあり、着実に会員数も増え、現在は約130名の方々の低炭素ライフに活用されています。

また、別途、新規分譲マンションに無人管理の電動自転車シェアリングシステム、EV充電・急速充電設備が次々と導入されるなど、低炭素都市づくりの取組が着々と進められています。



彩都サンデーサイエンス2010への協議会での出展の様子

～過疎小規模自治体：地域資源フル活用編～

一方、京都府笠置町は、平成 22 年度に全国で採択された 11 地区のうち、他地域では、「E Vカーシェアリング」や「地域グリッド」等の新技術導入型のテーマが主なのに対して、地域の持続性に重きを置いた特徴的な 1 地域となっています。

大都市近郊の過疎小規模自治体のモデルとして

笠置町は、京都府最南端に位置し、人口約 1,800 人の府内で一番小さい町と言われています。また、町内にある笠置山は古くからの信仰の対象とされ、後醍醐天皇の行在所としても知られています。町の中心には、木津川が流れ、夏はカヌーやキャンプを楽しむ人の姿が見られ、歴史・自然が調和する町です。このように、歴史や自然に恵まれた地域ですが、近年は、他の中山間地域と同様に少子高齢化と急激な人口減少が課題となっています。

地域としては、低炭素もさることながら地域として持続できるのかという事が大きな課題であり、地域資源をフル活用した自立的・持続的な低炭素化事業の実現を目的に掲げ、町をはじめとする地元関連団体、京都府、同志社大学、アルパックとで設立した協議会で取り組みを進めています。

マイクロEV・電動バイクで伺います

役場では、水道メーターの検針やデイサービスセンターの町内移動は、普段、乗用車や自動二輪で行われています。これらの移動の低炭素化の可能性を検討するため、この秋に、役場やデイサー



電動バイク、マイクロEV

ビスセンターに電動バイク 10 台と、マイクロEV (1 人用) 1 台を導入し、試験運用を行いました。運用による低炭素効果とともに、使い心地等、利用者の声を聞きながら、代替の可能性等について検討します。

木質バイオマス等のカスケード利用による試験栽培

地域資源を活用し、地域の経済にもつながり、さらに低炭素ということで、地元の空きハウスをお借りして、農作物の低炭素型の試験栽培にも取り組んでいます。栽培品種は、もともと町での栽培実績のあるキノコ類の菌床栽培、さらに、2 種 (章姫、紅ほっぺ) のいちご、サラダほうれん草や、水菜、小松菜等の軟弱野菜を栽培しています。ハウスには、農業用木質ペレット温風器を導入し、従来の化石エネルギーを利用したボイラー使用時と比較しての低炭素化の可能性を検討します。また、木質バイオマスのカスケード利用の視点から、薪炭林での試験間伐やキノコ栽培廃菌床のペレット化も検討する予定です。

その他にも、地滑り地域での湧水を活用した小水力発電の導入の可能性についても検討しています。

低炭素化はさることながら、日々、管理していただいている地元の方と、サルにも警戒しながら無事育つのかどうか心配しながら、試行錯誤の日々ですが、低炭素化という切り口から、環境と経済が好循環する地域を模索したいと考えています。



試験栽培の様子



学校給食からひろげる地産地消
 食育推進計画における政策指標
 を切り口に

大阪事務所 京都事務所 廣部出
 原田弘之・渡邊美穂

はじめに

平成17年施行の食育基本法の下、食育推進基本計画が策定され、この間、政策として食育が推進されてきました。今般、計画策定から5年が経過し、国では計画の見直しを行っていますが、省庁をまたぐ計画ならではの、課題もありそうです。

本稿では、同基本計画の中で設定された政策指標から、“学校給食における地場産物利用”に関するものを取り上げて、少し考えてみました。

学校給食の地場産物利用率

基本計画には「学校給食における地場産物の利用率（以下「地場産利用率」）を平成22年度までに30%以上にする」ことが掲げられています。

これは、「当該都道府県で生産、収穫、水揚げされた食品」を「地場産物」と扱い、その、5日間の献立での使用率を「品目数」で算定した数字です。年に2回、各都道府県教育委員会が全国で500校を選定し行った調査を根拠としています。平成16年からの数値の推移は下表の通りであり、目標達成が難しい状況となっています。

この要因はどこにあるのでしょうか。

■ 地場産物利用率

H. 16	H. 17	H. 18	H. 19	H. 20	H. 21
21.2%	23.7%	22.4%	23.3%	23.4%	26.1%

政策指標の設定

(政策と指標のミスマッチ?)

この政策指標が設定された理由は、食育推進基本計画の中に2点捉えることができます。1点は、文部科学省が推進する子どもへの食育において、学校給食に地場産物を教材として使用することを重要としていること。もう1点は、地産地消による地域農業及び関連産業の活性化といった、農林水産省による取り組み推進を図る上「でも」有効な手段としてのことです。

どうやら、前者の意義の下では、地場産物をいかに食育の教材として活用しているかが大切であって、政策指標としては些かミスマッチなようです。

むしろ、付け足し的に記載された後者の意義において、まだ設定に妥当性がある指標という気がします。政策と政策指標のマッチングの問題に加えて、指標の管理は文部科学省、指標の活用は農林水産省。実感を持って書きますが、達成評価の指標設定というやつは、苦勞が実に大きいのです。

(地場産給食の実態が見えない!)

指標数値は、全国500か所程度を抽出し都道府県を単位に集計され求められています。近年分の都道府県値が非公開となったことが示すように、得られた数値は、全国値しか、確からしさが伴わないものとなります。

実際の地場産給食の取り組みは、多くは市町村単位であることを考えると、その成果を評価しにくい指標は、ちょっと困りものです。例えば、東京都、大阪府の“地場産物利用率”は10%に足りませんが、東京都の日野市、大阪府の和泉市などでは、近郊農業を生かした優れた取り組みがあります。

(都道府県産が、地場産?)

先述のとおり、指標では「地場産物」を「都道府県産」としています。しかし、地場産給食の実態を映すべきこと、また、農林水産省が「生産者の顔が見える、話ができる関係であること」「産地と学校給食(消費地)の距離は、近ければ近いほど有利である」などとしていることを踏まえると、「地場産物」とは、やはり「市町村産」を単位とする方がよいように思います。

(“品目数”での地場産物利用率だけでは……)

一般に、地場産物の活用状況を測る基礎指標には、品目数、重量、カロリー、金額などを単位とした利用率があります。しかし、それぞれの値には相関がありませんので、品目数単位の指標単独で地場産物の活用状況を評価することには、少々無理があります。

つまり、品目数による地場産物利用率は、多品目の食材を学校給食に結びつけたことは評価できますが、例えば、同一品目の使用量(重量)を増やした

■同一献立における、食材品目別・指標別の構成割合の違い

		牛乳	米 ※1	肉・魚 類	野菜類	芋類 ※2	果物	雑穀 ※3	油脂	その他 ※4	計 ※5
品目数	割合：%	5.0	5.0	10.0	20.0	10.0	5.0	15.0	5.0	25.0	100.0
	実数：品目数	1	1	2	4	2	1	3	1	5	20
重量	割合：%	40.0	16.0	4.4	12.0	6.6	10.0	7.2	0.2	3.6	100.0
	実数：g	200	80	22	60	33	50	36	1	18	500
カロリー	割合：%	21.1	45.1	6.3	4.1	1.7	6.8	7.5	0.3	5.7	98.6
	実数：kcal	133	284	40	26	11	43	47	10	36	630
金額	割合：%	34.0	15.3	12.0	8.7	4.7	11.2	8.5	0.1	5.4	99.9
	実数：円	51.7	23.3	18.3	13.2	7.2	17	12.9	0.2	8.2	152

※長崎大学 中村研究室データ提供 ※A市の献立「牛乳、ご飯、牛肉とごぼうの煮物、バナナ」を参考にした。

※1米は精米として試算 ※2こんにやくは芋類として換算 ※3小麦、豆製品 ※4調味料など

※5合計が100%にならないのは各値を四捨五入しているため

成果を評価できないわけです。品目数を増やすよりも重量を増やす方が取り組みやすいこと、また、既に地場産利用率が30%以上となっている地域では、品目数以外の指標が必要になることなどを勘案すると、別な指標が要りそうです。

例えば、品目別に重量を単位として“品目別地場産利用率”を求めて、その平均値を指標として新たに加えてはどうでしょうか。

学校給食は、有力大市场？

学校給食は、全国で約5,000億円の食材需要があり、農業振興と食料自給率の向上を図る上で有力な市場のひとつであると考えられているようです。しかし、実際のところは、野菜・芋・果物・雑穀について見れば、その市場規模は約3割、1,500億円程度であり、それほど大規模な市場ではありません。

むしろ、学校給食がつくる市場は、年間の食材費、



必要な食材の時期、量が決まっており、一般市場とは異なって景気の動向を受けにくい「安定」した市場であることが重要です。

地産地消の核を担っている農産物直売所では、顧客の新規獲得と安定確保、曜日・時期などでの売上平準化などに苦勞している実態があります。そこで、学校給食がつくる安定市場とのマッチングはどうでしょうか？学校給食は、平日だけです。土日祝日の需要はありませんから、直売所が忙しいタイミングと重なることもほとんどないはずで、学校給食を通じて、児童の家族との間での情報受発信も可能で、さらなる地産地消の展開がひろがるに違いありません。

おわりに

この5年間、学校給食への地場産物利用は、国の示す数値以上に、着実に進展していると感じています。本稿においていくつかの提案をしていますが、その進展をつくってきた“現場の取り組み”を適切に評価し、いっそう応援するためにも、簡便・有効な評価指標の設定と共有が大切だと思います。

(参考文献)

「食育推進基本計画」(平成18年3月)

「地産地消推進検討会中間取りまとめ」(農林水産省平成17年8月)

「学校給食への地場産野菜供給に関する調査」(農林中金総合研究所2006.11)

「学校給食の地場産自給率に関する研究」(長崎大学総合環境研究6(1),89-112,2003.10.31)

「地産地消と学校給食 有機農業と食育のまちづくり」(安井孝 2010.03.20 コモンズ)



命を救うプロジェクト
 心臓疾患術前シミュレータの開発
 京都事務所 高野 隆嗣

京都試作ネットも今年で10周年

京都試作ネットは「京都を試作の一大集積地にしよう！」という目標を掲げる中小企業グループです。部品加工から装置開発まで、幅広く対応可能な18社による企業連合が、「顧客の思いを素早くカタチに変える」試作サービスの提供を行うことで、企業や大学等の開発者に対するソリューション提案と、自らのイノベーションを進める活動です。

京都試作ネットにおいて生まれている数ある「挑戦」の中から一つ、私たちがお手伝いさせて頂いているハートフルなプロジェクトをご紹介します。

新生児の100人に1人が心疾患

心疾患は先天性の臓器異常として最も高い割合を占め、100人に1人の割合で発症しています(図1)。疾患内容はバリエーションに富み、同じ疾患でも穴の開く位置・大きさ、器官との関係など個体差が大きく、また心臓内部及び大血管の立体構造が複雑である上に、心疾患患者の血管走行は複雑なため、診断が難しいと言われています。また、手術も極めて難易度が高くなることから、術中死や後遺症が残るケースも少なくなく、患者の心臓及び大血管の複雑な立体構造を術前に正確に把握することで、手術治療の成功率を高める試みがなされてきました。

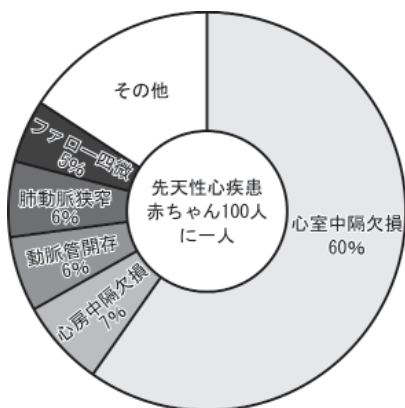


図1：主な心疾患の割合

具体的には、数年前よりマルチスライスCT検査(MSCT)で得られた3次元画像データの利用が普及し、インフォームドコンセントや手術前シミュレーションで効果をあげつつあります(図2)。更に、国内有数の手術症例を手がける(独)国立循環器病研究センターでは、3次元画像データを元にしたよりリアルな心臓の光造形レプリカの研究が進められてきました(図3)。しかし、光造形機で作られるプラスチック製のモデルは、質感や強度が実物と大きく異なるため、代替技術が強く求められていました。

今回ご紹介する「心臓シミュレータ」開発プロジェクトは、同センターの白石公先生のご相談を受けて、京都試作ネットのメンバーである(株)クロスエフェクトが取り組むものです。

フル・オーダーメイドの心臓シミュレータ開発

「心臓シミュレータ」開発プロジェクトは、患者個体ごとのMSCTデータを用いたフル・オーダーメイドの精密シミュレータの開発です。(株)クロスエ



図2：心臓3Dデータ画像

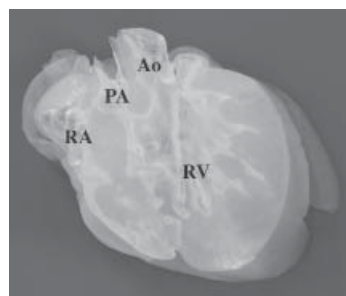


図3：光造形硬質レプリカ

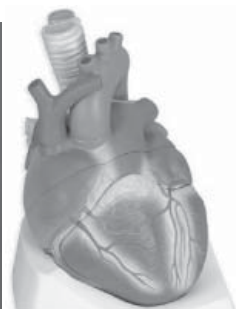


図4：従来型心臓模型

フェクトは、光造形機を用いた三次元プリンターサービズと真空注型技法を用いた軟質樹脂加工を武器に、主として工業製品の試作で急成長するベンチャー企業です。今回のシミュレータ開発においても、高速光造形技術とハイブリッド注型技術を駆使することで、本物に酷似した精密性・質感・強度を有する心臓シミュレータの製造技術の確立に務めています。

当プロジェクトは平成21年度にスタートしましたが、中小企業庁の補助金事業の採択を得て、MSCTデータに基づく精密な軟質品の試作開発を達成しています(写真5)。平成22年には循環器系の学会併催の展示会に2度出展し、小児心臓外科のみならず、心臓内科、並びに医療機器メーカー等から、既存の模型にはない触感と高い再現性に対する評価が寄せられ、動物の心臓や剖検標本などの代替品として期待が寄せられています(写真6)。

一方、CTでは捕捉できない部位(弁、乳頭筋、血管)の細部表現向上のほか、基本的な疾患に係る標準品や専門領域ごとのニーズに合わせた特殊機能の付与など、新たな技術課題も明確になってきました。平成22年度からは京都府の補助事業の採択を得ることができて、実用化に向けた研究開発スピードをあげる条件も整いつつあります。

日本の技術をいのちのために

心臓シミュレータが成功し、医療現場における普及したならどの様な効果もたらされるでしょう。

第一に、複雑な心疾患の様子を術前に正確に把握することが可能となり、手術の成功率向上に寄与できます。第二に、小児先天性心奇形手術は、短時間で非常に小さな心臓手術を完了しなくてはならず、難易度の高さと相まって熟練執刀医に施術が集中する傾向にあります。精度の高い心臓シミュ

レータの登場は、若手医師の手技向上に繋がります。第三に、小児心疾患の外科手術のみならず、カテーテル等の内科治療心臓に係る治療方法の開発に寄与することなどが期待されます。

P.F.ドラッカー曰く、「ヘンな客が来たら、それが本命の客」であり、「成功するイノベーションの中で最も多いケースが予期せぬ成功」とか。工業製品の試作企業が、いのちを救うための製品開発に取り組む。そんな想定外の組合せは、京都試作ネットの活動を通じて習得されたドラッカー・マネジメントの経営思想から生まれました。

京都のものづくり中小企業のみなさんの挑戦に、今年も目が離せません。彼らの事業に伴走させて貰いながら、私たちも「予期せぬ成功」を模索して参ります。みなさま今年もご指導の程、何とぞよろしくお願いします。

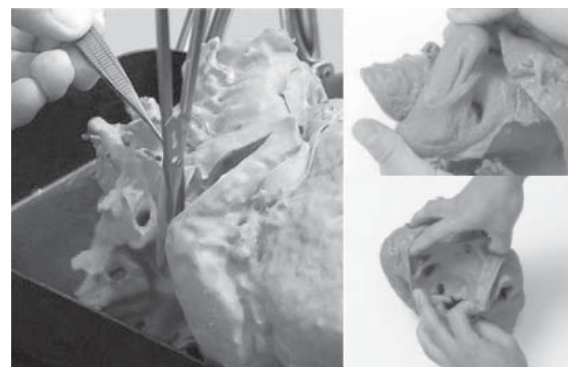


写真5：今回開発の精密シミュレータ



写真6：過去の展示会出展の様子(2010.7 日本小児循環器学会)



ひと・まち・地域

キッズバーベキュー高浜楽校を開催
大阪事務所／高田 剛司

ニュースレターVOL162のバーベキュー（BBQ）話の続きです。福井県高浜町の若狭高浜観光協会では、素晴らしい浜辺の景観や地元で採れる食材を楽しむBBQによって、地域の産業振興や浜辺の環境保全などに結びつける活動に取り組んでいることをご紹介しました。

さらに、この“BBQ”は、子ども向けのプログラムとしても最適であることから、高浜町の特色ある体験メニューにしていくことを目指しています。

高浜楽校を開校

昨年10月、日曜日を利用して1日だけの「キッズバーベキュー高浜楽校」が若狭高浜観光協会と日本バーベキュー協会の共催によって実施されました。

浜辺に近いBBQサイトとして、高浜町には和田キャンプ場があります。当日は、あいにくの曇り空だったのですが、午前と午後の2部構成によって、どちらも楽しくBBQを学びました。

ところで、今回の取り組みは、どのようにBBQの楽しさや五感を働かせることの大切さを子どもたちに伝えるか、インストラクターとして地域の大人たちが学ぶことに真の目的がありました。そのため、一連の授業は、日本バーベキュー協会の下城会長を校長としてお招きし、ノウハウを伝授していただきました。

火おこし体験

BBQを始めるにあたって、まずは種火が必要で



煙は出るけど・・・



僕のソースが世界一



網から落ちないように注意して

す。火をおこすことの難しさについて、昔ながらの火おこし道具や火打ち石を使って体験します。疲れてきたら次の人にすぐにバトンタッチして頑張りますが、なかなか火がつかません。

マイソースづくり

酢、砂糖、塩、みりん、胡椒、ケチャップ、レモン汁、リンゴ酢、唐辛子・・・何十種類もの調味料を使って、自分だけのオリジナルソースを作ります。「エバ〇焼き肉のタレ」のように、出来合いのソースではなく、それぞれの素材の味を自分の舌で確かめながら、混ぜ合わせていきます。なかには、何ともいえない色のソースができあがり・・・。

地元のちくわにマイソースを塗って焼く

せっかく作ったマイソース。地元で製造されたちくわに、ソースを塗りながら焼いていきます。やっぱり、自分で作ったソースとちくわの相性は抜群！パンも焼いてソースを塗ってみると、意外とイケる！

最後はフルーツバーベキューとマシュマロで締める

フルーツは、焼いて食べると甘さが際立ちます。バナナやミカンなど、皮が真っ黒になるまで焼いてあたためます。また、串に刺して焼いたマシュマロは、トロツと甘く、子どもたちに大人気でした。

キッズBBQを通じてコミュニケーション

前回、「BBQは、コミュニケーションの道具である」と書きました。キッズBBQを通じて、子ども同士のコミュニケーション、子どもと大人の

コミュニケーションが深まりました。そして、現代生活に慣れた大人にとっても、食の大切さを再認識する場となりました。子どもたちの笑顔と一生懸命に取り組む様子を見て、キッズBBQ高浜楽校の手応えを感じた一日でした。



畑に花を咲かせましょう「伊賀菜の花プロジェクト」

大阪事務所／鮎子田稔理

忙中閑有り

昨年は猛暑の後にすぐに寒さがやってきたような感じで、秋の気配を感じることが少ない年となりましたが、そんな東の間の秋を満喫する「秋の遠足」を行いました。

ニュースターでも度々ご紹介しています伊賀市菜の花プロジェクトの関連で、今回は地元農家の方の畑に菜の花の種を蒔くお手伝いをするため、所員とその家族、1歳～小学校6年生までの子どもたちが参加しました。

花咲かじいさんのように種を手で蒔くのかなと思っていたのですが、種蒔きの秘密兵器があり、種の入ったケースを首から提げ、スイッチを入れて畑の中を歩くとケースの下から種が飛び散っていくのです。小さい子どもたちは、種蒔きマシーンは無理なので、小さい手に少しずつ種を持って蒔いていきます。この作業がとても楽しかったようで、何度も何度も種を取りに来ていました。

開始から1時間半ほどで、3反(3,000㎡)の畑4枚分を蒔き終わりました。



昼食作りという体験

その後近くの集会所をお借りして、みんなで昼食作りをお手伝い。

この日のメニューは昨年の伊賀産菜種油を使ったドーナツや採れたて野菜の天ぷら、手づくりこんにゃく、鹿肉の刺身と焼き鹿肉、おでんに新米ご飯などです。

種蒔きですっかりおなががすいた子どもたちは、まず揚げたてのドーナツを頬張り満面の笑顔です。

揚げたてが美味しいのはもちろんですが、時間が経っても油臭さが無いのがこの油の特徴のひとつでもあります。

子どもたちは、鹿肉を食べるだろうか・・・と心配していましたが、生姜醤油で食べる鹿肉は臭みもなく、柔らかくて、みんな美味しさと楽しさでもりもりいただきました。

地元産の新鮮な食材を使って、みんなで作ってワイワイと食べる・・・昼食も楽しい体験のひとつとなりました。

昼食後、今春完成し、稼働を始めている菜種油の搾油施設「菜の舎(なのくら)」の見学です。

土曜日だったので、絞る作業は行われていませんでしたが、乾燥や搾油の機械を見せてもらって、



菜種油を絞る工程などについて教えていただきました。

今回撒いた種が春に満開の黄色い絨毯を敷き詰める頃に再訪したいと思います。そして、その菜種から油を絞り、絞ったカスは肥料や飼料となることも実際に見て、体験して、資源が循環していくことを身を以って学ぶことができればいいなと思っています。

伊賀産菜種油「七の花」の近況

一昨年度からアルパックではこの菜の花プロジェクトをお手伝いしています。昨年の春には初めての伊賀産菜種を使用し、伊賀市で絞った菜種油が誕生しました。

一昨年みんなで考えた「七の花」という商品名で既に消費者の元に届けられています。

「七の花」を使った人の意見では、「色が美しい」「さらっとしている」「油がヘタリにくい」などの感想をいただいています。

今年度もアンケートやヒアリングなどを通して多くの消費者の方々の意見を聞き、より良い製品づくりに生かすとともに、どんな成分が入った油なのか、どのように体にいいのかといった製品情報やどんな料理に使えばいいのかなどといった情報をお届けして、このプロジェクトを盛り上げていきたいと思っています。

七の花・エクストラバージンオイル
453g、184g、94g

七の花・一番絞り菜種油
453g

商品に対するお問い合わせは、

(社) 大山田農林業公社

TEL 0595-47-0151

FAX 0595-47-0244



きんきょう

近況

取締役相談役／三輪 泰司
(NPO 平安京・代表理事)

「きんきょう」をご無沙汰いたしました。ダウンしていたわけではありません。おかげさまで、元気で忙しくしております。

行動を列記しますと

昨年下半年期の行動を、箇条書きにしますと以下ようになります。あきれくらい多岐多様もしくは種々雑多です。

- ① 6月から8月へかけ、若い諸君の提案・「私の履歴書」4回シリーズ。そのためのアルバム活動史年表制作。
- ② 7月：28日、京都府特別参与・井口和起総合資料館長と府庁旧議場の復原計画について協議。
- ③ 9月：5日アルバム OB 会。
- ④ 10日、BPW（女性経営者・職能人の国際組織）京都クラブでお話。
- ⑤ 11日、現役の全社研修会。
- ⑥ 19日、京都府庁旧本館応援ネット連続講座パートII開始、通算第4回「京の匠・京人形」。安藤人形店・現代の名工・安藤桂甫さん。
- ⑦ 次いで同日、時計台ホールで、京大建築学教室創立90周年記念会。
- ⑧ 10月：1日、府庁正庁で、井口和起先生と、旧議場復原計画の第2回協議。
- ⑨ 3日、NPO 平安京・平城遷都1300年祭平城宮跡会場・平城資料館訪問。
- ⑩ 7日から、日本建築家協会（JIA）北九州大会。



左から、三村・巽・長谷川の各氏

- ⑪ 17日、応援ネット連続講座第5回「御所と京菓子」。塩芳軒・高家昌明さん。
 - ⑫ 「京都デザイン賞2010」に「白梅町の家」応募。
 - ⑬ なんと「入選」！30日、府庁正庁で表彰式。
 - ⑭ 11月：6日、地元・桃山南区社会福祉協議会・自治連合会主催講座。小学校の「ふれあいホール」で「まちづくり」のお話。
 - ⑮ 9日、金婚記念。娘らのプレゼントで、柗家での休日。
 - ⑯ 27日、従弟の次男結婚。久しぶりの慶事。リッツ・カールトン大阪に一族集合。
 - ⑰ 28日、応援ネット連続講座第6回。「禁裏御用・京味噌」本田味噌会長・五代目丹波屋茂助・本田茂さん（実は、前日も会った従兄）
 - ⑱ 29日、白梅町の家でデザイン賞お祝いの集い。柗家の西村女将さんら18名様。
 - ⑲ 12月：2日、京都市保育園連盟・保育研究所「保育文化賞」論文審査。
- 京都商工会議所の職務を交替した杉原社長は、11月に議員に就任。これで私の公的な職務は、ぐんと減ることになるでしょう。一見雑多な行動ですが、自分ではポリシーを持って動いていたつもりです。その視点からみますと、記念すべき“シークエンス”が浮かび上がってきます。

旧交を温め、いまを語る

③⑦⑩：OB会・建築教室90周年・JIA北九州大会。いずれでも“長老”の部に入っていること

を自覚。久しぶりなのに皆さん“今”を熱っぽく語る。巽和夫先生・三村浩史先生とは住まい・まちづくり。長谷川義明・前新潟市長とは、NPO 仲間の情報交換。

JIA の名誉会員は大会にご招待頂くのですが、海外賓客ご接待のお役目もあります。岐阜の田辺尚美氏・福岡の三島正一氏との旧交。アメリカ建築家協会（AIA）クラーク・マヌス会長ご夫妻、韓国建築家協会（KIRA）イ・サンリム会長ご夫妻とは愉快的新交。

文化財産の活かし方探求

その会場・西日本工業倶楽部（旧松本邸）は、国の重要文化財。1911年、辰野金吾の設計。アール・ヌーボー風のデザインで、元々迎賓館として建てられています。行政庁舎である京都府庁旧本館とは機能が違います。和洋折衷の庭園も美しく、園遊会に使えます。このような供宴に使われていますので、手入れもよく行き届いています。そこで、②⑥⑧⑨の出番。

文化資産を活かすには、当たり前前のことですが、お金が掛ります。

そこで得意技・地域計画のセンスで下地を見極め、智恵を加えて味付けします。まずは得意の「立地を読む」ことから。

京都市役所では、前面の御池



西日本工業倶楽部



雁行高床：手前東棟・奥・西棟通に駐車場公社が経営する地下駐車場があり、来庁者・職員等の駐車をまかなっています。

“車のことがあるのだ”と学び、歴史資産ではありませんが、清水五条の陶磁器協会・展示場では、建築だけでなく、裏にある駐車場の改善を提案しました。立地条件を読んで出入りを改め、自動化した結果、年間2000万の収入増になり、5年ほどで展示場の建築費を回収できたそうです。

京都府庁の立地は、地下鉄もなく不便だと言われますが、その分、駐車は欠かせません。歴史資産を活かすには、地域計画・建築プラス、ビジネス感覚。

ココロとカタチ

昨年の仕事の一つ。京都建築設計監理協会(KSK)で「京都・建築デザインガイド」の出版。

“建築設計論”から始めています。デザインはアートと違って、必ず“機能”を伴い、更に建築は様々なジャンルのデザインとも違いがあります。土地に密着していて容易に動かさない。内部空間があって大きい。造るには多くの人手が掛る。モニュメントやストリートファニチャーは、建築のように見えても、建築とは違います。

内部空間があるのは、人間の様々な生活活動の舞台であるから。そこで、⑫⑬⑱の実践。

「白梅町の家」は、2007年5月に竣工しました。3年半も経っての応募には、ワケがあります。住宅はなによりも暮らし易いことが機能要件。それは住まう人のモ



西棟サロンとガラスの月見台夜景チベーション即ち動機と、思い・心情即ちココロ。ココロなんて形になるのかと思われそうですが、肝心というように欠かせないのです。「白梅町の家」のモチベーションは、建築主・田中峰子さんが、介護なさっているお母さんと、安心して暮らせることです。

思い・心情・ココロは？

十三代富田屋藤兵衛・田中峰子社長さんの西陣織問屋「富田屋」本社は「千両ヶ辻」近くのレッキとした町家で、国の重要文化財に指定されています。

田中峰子さんのブログ「心の日記」に、四季の情景とともに詠まれている、祖先から受け継ぎ、未来へ伝えようとするココロを感じて頂けるでしょう。

ココロをカタチに表現すると、こうなったのです。見たところ、この自邸は本社屋とは全く対照的です。瓦・障子・襖・畳はありません。ところがご覧になって「桂離宮」だと感じられるのです。雁行高床にガラスの月見台、プロポジションにお感じになるでしょう。引手や釘隠の代わりに、オーナメントが置かれます。

普段の暮らしは、雁行の東棟だけですみ、西棟はゲストのためのハレの空間。桂離宮と違って今様なのは夜景。照明です。そこで、峰子さんの和服姿がすてきに映えるのです。

3年半待ったのは、快適に使えているか、確かめる時間でした。

建築であれ、まちであれ、ココロをカタチに実現するのが、我々の仕事です。

イノチを育てる協働

保育文化賞は第8回になりました。⑲。今回は8編。論文・報告の審査で“感動”を頂きます。近年「発達気になる子ども」が多くなっていると言われていいます。軽度発達障害の原因は、家庭でのしつけ、遺伝子、環境ホルモンの影響など諸説ありますが、総数が増えているとは思えません。

昔から「活発なお嬢ちゃんですわね」とか「ちょっと変わったお子さん」はありました。人間は精密機械かクローンのように作られるわけではなく、“ゆらぎ”ながら成長するものだと思います。大人になってもゆらいでいます。「変人」も「宇宙人」もいます。社会的認知が高まり、受診が増え、スクリーニングの精度・手法が発達したことが大きいでしょう。

しかし、早産の超低体重児では疾患・障害の可能性が高くなります。

NICU（新生児集中管理室）で育ち、既往歴のある乳児を引き受けようと決断される保育園の園長さんに先ず、感謝します。落ち込むお母さんは、それでも我が子は可愛い。障害を認めたくない



雁行高床：桂離宮御殿



きんきょう

お父さんもいます。園は保健士を通じて児童相談所にアドバイスを求め、乳児院・整肢園と連携して言語聴覚・発達遅滞等の専門的診断を受け、懸命の連携・リレー、関係施設の担当者とのミーティングなど大奮闘。いきいき地域療育支援事業、障害児・保育者1対1の加配制度の民間園への適用などの施策をタイムリーに打ち、支援する市の担当者。担当保育士と園外の機関との連携を指揮する主任保育士。子育て現場は、日々闘いです。

このような記録は、ご両親からその子に伝えて上げてほしいと思います。未熟で生まれ、或いは障害を越えて、科学者や芸術家として立派に社会に貢献されている人は内外にたくさんおられます。

もし、園長がリスクを恐れて受け入れを断り、主任保育士が、面倒な連携プレーを指揮する器量を持っていなかったら、もし行政担当者が、業績に表れないと、1対1加配制度の適用をためらっていたらその超低体重児はどうなったでしょう。

学んだことを伝え、教える

昨今、企業でも学校でも進んでいる「業績評価」はクセモノです。個人の実績主義に陥り、職場がバラバラになる恐れがあります。政策や制度設計は、たいへん責任の重い仕事です。アルパックの「現地主義・総合主義・実証主義」は、創業の時、すぐに役立つない哲学学習を重ねて到達した原理・原則です。「評価制度を評価する」として哲学論争が不可欠です。

「研修会」なるものもクセモノ



1950年代の駅（京阪トレインミュージアム）だと思っています。

「私の履歴書・シリーズ」①は、具体的なエピソード方式を採りました。府庁旧本館連続講座⑥⑩⑪⑰とは、関係があります。

老舗と呼ばれる伝統文化型のお商売は、あまたありますが、今回3講座の主役の業態はいずれも「製造・販売」です。即ち、基礎はテクノロジーで、セールスとの組み併せで、それぞれの労働に応じて身につけるべき技術や知識があること、経営体の規模が大きくても、基本は変わらないものです。

教え、伝える「研修」は具体的・実践的でなければならぬと考えています。実際に働いて、技術と知識が「智慧」に到っている方から教え、伝えて頂くのが一番です。

府庁旧本館の講座は、若い人に来て頂きたいと日曜日に設定しているのですが、高齢者と若い女性に2分化しています。

「禁裏御用・京味噌」の本田は、私の総本家。中小企業のスピリットは、一家が力を合わせて、働くこと。私も4～5歳の頃から手伝っていました。味噌樽洗いでした。子どもは小さいからタルの中へ入れられて、ササラで隅を洗うのです。夏は冷水、冬はお湯で、水遊びのようですが。

本田茂さんが紹介した本田家の家訓の第3「家の子は宝なり。慈しみ、育むべし」即ち、従業員第一。極めて具体的でして、祖父は「夜学」と称して、丁稚・手代衆に、読み書きそろばんから、論語や史書を教えていました。祖母は女中衆に、自分自身が



1960年代：団地の運動会

宮家屋敷で教わった行儀・作法から料理・裁縫まで教えていました。人ごとではなく、地域での仕事はしたこともないのに、まちづくりを語るコンサルタント。ソロバンも出来なければ、実践と学習で身に付けた「経営者観」もあやふやな経営者。等々。このような陥穽に落ちないよう「研修」に気をつけましょう。心情にはじまり、科学に到る地元でまちづくりを語るのは、地域計画屋として冥利に尽きます。とともに、地域に足を着けているか、真価が問われます。それだけに、⑭の講座は、準備に意外に時間を費やしました。

会場は桃山南小学校の「ふれあいホール」80人ほど入れます。まことにけっこうな舞台です。お客さんがよろしい。お菓子屋のおじさん、豆腐屋のおばちゃん、それにここは大学の名誉教授、大会社の元社長さんなど、偉い方も多くお住まいです。

実は、桃山南は、ふるさと帰郷なのです。東京オリンピックの前年・1963年に東京から帰って移り住んで47年。その13年前、即ち60年前に、京阪電鉄宇治線で黄檗の京大宇治分校へ通っていました。しかし、桃山南口の駅には、一度も降りたことがありませんでした。沿線は美しく刈り込まれたお茶畑でしたが、ここは荒涼として魅力がなかったです。農地が広がり、宇治火薬製造所木幡分工場の建屋が残っていました。1937年に「西山外三少尉」が設計された工場でした。

皆さん、誰でも自分が住んでいる所に誇りを持ちたいものです。

そのために、その場所のイワレを知り自慢したいものです。そこをより良くして行こうと行動すれば立派な「まちづくり」です。

イワレを知るとは、地理と歴史から始まるのが定石。

ミズとナマズとの付き合い

この学区の地形は三角形をしていまして、三辺を川一字治川・山科川・堂ノ川(木幡池)で囲まれ、面積は約1平方キロ(100ha)、平坦で山も丘もありません。

いや、「山」が一つあります。小学校の中庭に子どもたちが造った「桃山・みなみアルプス」。高さ2メートル。

近世、天下人・秀吉が伏見城を建て、堤防(太閤堤)を築くまでは水の下でした。そして、前世紀半ばまで、定住人口ゼロ。それが今では、9000人。市内で指折りの「良好な住宅地」です。

最初の開拓者は、1957年、日本住宅公団桃山団地・中層とテラスハウス18棟176戸。続いて西隣に京阪電鉄の分譲宅地。

1963年、東部に京都市の住宅公社が分譲住宅の開発を始めました。京セラの稲盛和夫さんもここにお住いでした。

その頃、地域で一番元気なのは、団地の住民でした。30～40歳代が多数で、ふところ具合も同じです。子どもがいっぱい。団地で運動会をやっていました。

驚いたのは、2年後の1965年9月。台風24号で宇治川氾濫。元の水の底になってしまいました。団地自治会はボートを備え、水防団を組織しました。

以後、排水機場、排水樋門が

次々と整備され、水没することはなくなりましたが、ボートも水防団もなくなり、水との付き合い方も忘れてしまいました。京都市のハザードマップでは、東海豪雨(2000年9月)規模の大雨で全域床上0.5～3.0の浸水。

秀吉が隠居所として建て始めた指月山伏見城は、慶長大地震で崩れました。推定マグニチュード7.5。ハザードマップは花折断層の活動を想定していますが、地震研究は起こってから進歩するもの。判っていない断層が、潜んでいると考えておくべきです。とにかく、地域の安全は、地域の歴史を知ることからです。

まちはすべて文化資産

隣の桃山東学区域になりますが、すぐ北に、伏見城船入跡があります。1965年頃に埋め立てられて住宅やマンションが建っていて、NPO伏見楽舎が検証して標識を立てています。

家康の孫・千姫は、伏見城の徳川屋敷で生まれ、慶長8年(1603年)ここから船に乗り、大坂城の豊臣秀頼のもとへ輿入れしました。7歳でした。

因みに、家康・秀忠・家光3代は、伏見城で將軍の宣下を受けていますし、家康は駿府城より伏見城に居た方が永かったそうです。江戸時代の初め20年は「伏見時代」と言ってもよいのではないのでしょうか。

遡って、平安期、源氏物語宇治十帖を読むと、都人は夜明け前に後世の鳥羽殿あたりから船に乗り、指月と呼ばれていたこのあたりは朝もやの中を、宇治へ通っていたのです。まちはまるごと文

化的資産と言ってよいでしょう。

桃山団地は、地域文化資産の第1号です。独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)の立場からは、何百件もの賃貸住宅ストック再生・再編の一つで、類型として用途転換に仕分けして、事業化することになるのですが、地元の心情では、桃山南地域のパイオニアです。おしゃれな若者・高齢者のためのシェア・ハウスになれば、地域再生になるでしょう。

ここには、その心情のシンボルツリーがあります。ビャクシン(伊吹)が3本。京都府庁旧本館の前にもあります。成長の遅い木で、樹齢300年にはなるでしょう。

URさんには、何故これを植えたか、イワレは伝わっていないかもしれませんが、職人は敬意を表して美しく剪定しています。因みに、その向こうに見える4号棟には、ノーベル物理学賞の益川敏英さんがお住いでした。

ぼつぼつ、私自身も“メモリアル”に分類されるようになってきました。



桃山団地のビャクシン



協働による ふるさと芦田川再生

大阪事務所／岡崎まり

大阪府高石市では「二級河川芦田川ふるさとの川整備事業」の基本構想を市民と行政との協働により検討を行う「みずからまもうふるさと芦田川の会」が平成21年度から開催されており、今年度で2期目を向かえています。

昨年度は3班に分かれ「こんな芦田川にしたい」、「芦田川でこんなことしたい」といった芦田川の将来像を班ごとにイメージとしてまとめ上げる等の活動を行ってきました。

今年度は昨年度に引き続き基本構想を検討するだけでなく、会議室を飛び出して多くの市民の方に現在取り組んでいる活動や芦田川について知ってもらうためのPR活動を行っています。

そのPR活動の第1弾として平成22年8月8日（日）、高石市



顕微鏡コーナー



笹舟つくりコーナー

で毎年行われている羽衣七夕祭りにブースを出店しました。

お祭り当日に委員の方々が芦田川に入って捕まえた生き物を“芦田川生き物水族館”として開設した他、“顕微鏡コーナー”を設けたり、七夕にちなんで“笹舟作りコーナー”も設置しました。

“芦田川生き物水族館”として水槽の中にいた生き物は、うなぎやメダカ、ザリガニ、カメ、カニ、カエルなど多種にわたり、お祭りが始まると「芦田川にこんなに生き物が棲んでいたなんて!」といった驚きの声を多くいただき、芦田川を知ってもらう1つのきっかけ作りになったように思います。

また8月29日（日）には、夏休み最後の日曜日を利用して、子ども川遊びワークショップを開催しました。

当日は小・中学生の子供たちが、芦田川に入って生き物を捕まえたり、芦田川の水質検査を



七夕祭りの様子



水質検査



生き物調査

行った他、プランクトンを顕微鏡で観察したり、竹で水鉄砲を作ったりしました。

今まで上から眺めるだけだった川に直接入ってみることで、子ども達には身近にある川に対する認識や、生き物に対する興味、川で遊ぶ楽しさを知ってもらうことができました。

このような取り組みを通じて、整備後の芦田川は子ども達が日常的に親しむことができ、また生き物が生息しやすい水辺環境にしていきたいという思いが委員の方々の中で高まっています。そのような水辺環境にしていくには、整備後の維持管理が重要になってくるだろうといった意見が話し合いの中で出されており、秋には整備後の取り組みや整備イメージを膨らませるために京都へ先進事例の視察に行ってきました。

今年度末の芦田川整備基本構想策定に向けて、いよいよ大詰めになってきていますが、委員の方々とは最後まで積極的な話し合いを積み重ね、2年間皆で検討してきた考えがぎゅっと詰まった基本構想にしていきたいと思っています。

うまいもの通信



お雑煮

お正月にかかせないものといえは、やはりお雑煮でしょう。

さて、一口に「お雑煮」といっても、地方や家庭によって、お汁のだし、お餅の形、具材など、そのバリエーションは実にさまざまで、郷土色豊かです。

そこで新年号の表紙は、アルパックの所員が、食べているお雑煮をご紹介します。

(ニュースレター編集委員会)



あ

博多

あご（トビウオ）で出汁をとった醤油ベースです。いわゆる博多雑煮であり、沢山の具が入っています。餅、かつお菜、鶏肉、ブリ、大根、かまぼこ、細かく切ったスルメと昆布、しいたけ、里芋、人参などなど。かつお菜やブリを入れるのが、他の地域との違いでしょうか。この一杯で十分に満腹です！！

(京都事務所 山崎裕行)

い

岡山風（岡山県）

澄まし汁で、具材は水菜、牛蒡、牛肉、切り餅です。

(大阪事務所 大河内雅司)

う

岡崎風（愛知県三河地域）

合わせみそで、具材は水菜、鰹節、切り餅です。

(大阪事務所 大河内雅司)

え

京都

出汁は鰹と昆布ベースで白みそで味付けしています。具材は、雑煮大根、金時人参、三つ葉、ゆず、手まり麩、八つ頭芋、丸餅（茹で）です。

※八つ頭芋は基本的には1人1個入れるのが伝統ですが、あまりに大きいので1人1/4ずつで勘弁してもらっています。

(大阪事務所 鮎子田稔理)

お

おばあちゃんの味

わが家のお雑煮は、群馬安中出身で箕面に長年暮らしたおばあちゃんの味です。出汁は鶏ももと鰹、昆布でとっています。

具材は、焼いた切り餅に、青のりと水菜のトッピングで、水菜はネギぎらいのおじいちゃんのためのオリジナルだとか。

(京都事務所 山崎博央)

か

京都

実家は京都なんですが、元日が澄ましでうる餅、畑菜。2日が白味噌で丸餅、千切り大根、頭芋で鰹節をトッピング。現在、ウチではもっぱら前者です。

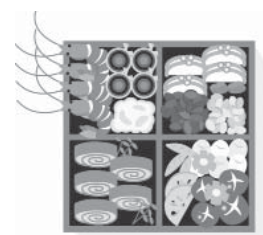
(京都事務所 廣部出)

き

鳥栖市古賀町に伝わるお雑煮

見た目はお汁粉に似ていますが、味は鰹とスルメで出汁をとった醤油ベースです。具材は、小豆、かつお菜、細く切ったスルメと昆布、煮た鶏肉、丸餅です。

(九州事務所 原啓介)





京都市営地下鉄四条駅に新しい商業スペース 「KOTOCHIKA (コトチカ) 四条」がオープンしました

京都事務所／石川 聡史

京都市営地下鉄の一部の駅には、駅名のほか、副駅名というものが付けられていることを最近になって知りました。例えば、北山駅は「京都コンサートホール前」、今出川駅は「同志社前」、四条駅は「京都大丸前」など、その駅周辺の施設名などが付けられています。その他の鉄道についても調べてみると、JR などの一部の駅で付けられており、鉄道会社の経営強化に向けた取組の中でのネーミングライツ、あるいは広告活動の一つのようです。

さて、その副駅名が「大丸京都店前」の京都市営地下鉄四条駅で、今年の10月1日に新しい商業スペース「KOTOCHIKA (コトチカ) 四条」がオープンしました。

近年、大都市を中心に鉄道駅が持つ集客力の高さや、利便性の良さに着目し、それらを最大限に生かそうとする、いわゆる駅ナカビジネスが盛んになってきます。「KOTOCHIKA (コトチカ) 四

条」もその一つで、改札階とその下階にスーパー、生花、スイーツ、ファッション、リラクゼーションなどの全8店が営業を始めています。どの店もオープン当初から賑わいを見せていますが、中でも関西で2店目となるドーナツ店は一時期、3、4時間待ちだったこともあるほどの人気で、今も常に行列ができています。

改札階では、これまで通路だったところの両側に店舗ができたことで、全体としては以前より少し狭くなってしまった印象がありますが、これが逆に人の密度を高め、その場の活気を感じさせることにつながっています。

地下鉄四条駅が位置する京都の中心部である四条烏丸界隈は、近年、新しい商業ビルが次々オープンしており、にぎわいを増してきています。KOTOCHIKA (コトチカ) 四条も、周辺一帯の活性化に向けて、それらとの相乗効果が期待される場所です。



改札階には6つの店舗が入っています。



オープンが相次いでいる四条烏丸界隈。手前に移っているのは160号での当欄で紹介した広告付きバス停です。

アルパック(株)地域計画建築研究所

Architects Regional Planners & Associates · Kyoto

<http://www.arpak.co.jp> E-mail info@arpak.co.jp

本 社

京都事務所 〒600-8007 京都市下京区四条通り高倉西入立売西町 82
大阪事務所 〒540-0001 大阪市中央区城見 1-4-70 住友生命 OBP プラザビル 15F
名古屋事務所 〒460-0003 名古屋市中区錦 1-19-24 名古屋第一ビル 6F
東京事務所 〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-5-11 スクエア九段ビル 1F
九州事務所 (株)よかネット 〒810-0802 福岡市博多区中洲中島町 3-8 福岡パールビル 8F

TEL(075)221-5132 FAX(075)256-1764
TEL(06)6942-5732 FAX(06)6941-7478
TEL(052)202-1411 FAX(052)220-3760
TEL(03)3288-0240 FAX(03)3288-0221
TEL(092)283-2121 FAX(092)283-2128